

## 学会発表 - 2012 年

---

1. ITAGAKI, Shuntaro; YABE, Hirooki; SHIGA, Tetsuya; NOZAKI, Michinari; NIWA, Shin-ichi. Mismatch Negativity (MMN) in Patients with Adult Attention-Deficit/Hyperactivity Disorder. The 6th Conference on Mismatch Negativity (MMN) and its Clinical and Scientific Application; 2012 05 04; New York City.
2. 本谷 亮, 和田 明, 大川貴子, 藤崎和彦, 石川和信. 厳しい現実に向き合うこころのケアと医療面接. 第 44 回医学教育セミナー; 2012 05 26-27; 福島.
3. 和田 明. WS-2 厳しい現実に向き合う心のケアと医療面接セッション1 避難所(急性期)の支援. 第 44 回医学教育セミナー; 2012 05 26-27; 福島.
4. 村椿智彦, 富家直明, 本谷 亮, 田山 淳, 坂野雄二, 金澤 素, 福土 審. 減量を目的とした集団認知行動療法の有効性. 第 7 回生活習慣病研究会; 2012 07 08; 東京.
5. 和田 明, 矢部博興, 増子博文, 三浦 至, 板垣俊太郎, 國井泰人, 勝見明彦, 志賀哲也, 松本純弥, 久村正樹, 堀 有伸, 丹羽真一. 福島県における大地震・原発事故複合災害の後の精神疾患の発生動向調査. 第 45 回記念 精神神経系薬物治療研究報告会; 2012 12 15; 大阪.
6. 堀 有伸. うつ病の社会文化的試論—とくに「ディスチミア親和型」について—再読. 第 19 回多文化間精神医学会; 2012 06 23; 福岡
7. 小林 元, 本谷 亮, 菅原亜紀子, 錫谷達夫, 千葉英樹, 挾間章博, 福島哲仁, 石川和信. 医学生支援にグループ担任制と個別アドバイザー制のいずれが望ましいのか? 第 44 回日本医学教育学会; 2012 07 28; 東京.
8. 官野啓子, 三浦 至, 貝淵俊之, 曾田恵美, 大口春香, 楊 巧会, 渡辺研弥, 増子博文, 丹羽真一. うつ病における血漿モノアミン代謝産物濃度の変化と臨床症状の関連の検討. 第 9 回日本うつ病学会総会; 2012 07 27-28; 東京.
9. 笠原 諭, 住谷昌彦, 佐藤加奈子, 井上怜央, 尾藤まりあ, 小暮孝道, 東 賢志, 関山裕詩, 山田芳嗣. 慢性疼痛外来における, BS-POP と MMPI を融合させたテストバッテリーの考案. 第 5 回日本運動器疼痛学会; 2012 11 18; 東京.
10. 高橋高人, 上田由桂, 塩谷夕貴, 羽田雄祐, 佐藤弥生, 東 舞子, 布野雄紀, 増子博文, 丹羽真一. ペアレント・トレーニングにおける親と子どもの行動変容の関連. 第 38 回日本行動療法学会; 2012 09 21-23; 京都.

## 学会発表 - 2012 年

---

11. 本谷 亮, 小田原幸, 松岡紘史, 端詰勝敬, 坂野雄二, 坪井康次. 慢性疼痛患者の逃避・回避行動と生活支障度との関連. 第 38 回日本行動療法学会; 2012 09 21-23; 京都.
12. 本谷 亮, 松岡紘史, 小林理奈, 森若文雄, 坂野雄二. 内山記念賞(日本行動療法学会賞)緊張型頭痛の「痛みの維持・悪化モデル」に基づく認知行動療法. 第 38 回日本行動療法学会; 2012 09 21-23; 京都.
13. 本谷 亮. パネルディスカッション 被災地医療でできること, やりたいこと. 第 4 回日本こころとからだの救急学会 ; 2012 11 10; 東京.
14. 佐藤佑貴, 星野仁彦. 教員が捉える発達障害児の理解や対応の難しさに関する考察～KJ法による分析から. 第 108 回日本小児精神神経学会; 2012 11 10-11; 神戸.
15. 小田原幸, 端詰勝敬, 本谷 亮, 坪井康次. 一次性頭痛における痛みに対する破局的思考および QOL の検討. 第 53 回日本心身医学会総会; 2012 05 26; 鹿児島.
16. 村椿智彦, 中島 愛, 本谷 亮, 富家直明, 坂野雄二, 金澤 素, 福土 審. がん患者の精神症状に対する集団精神療法の有効性 メタ分析. 第 53 回日本心身医学会総会; 2012 05 26; 鹿児島.
17. 城谷圭朗, 中野明德, 齋藤高雅, 丹羽真一. 抑うつ症状の回復過程におけるレジリエンスの役割—心身医療科の患者を対象にして—. 日本心理臨床学会第 31 回秋季大会; 2012 09 14-16; 日進.
18. 企画者: 各務秀昭, 檢木雄史 / 司会者: 近藤千加子 / 話題提供者: 各務秀昭, 檢木雄史, 津田昌平, 筒井智史 / 指定討論者: 田畑 治, 山本佳子. 経験の浅い臨床心理士が他職種との連携において抱える諸問題〈第 1 回報告〉—援助における共通点と相違点—. 日本心理臨床学会第 31 回秋季大会; 2012 09 14; 日進.
19. 小田原幸, 端詰勝敬, 本谷 亮, 坪井康次. 一次性頭痛における痛みに対する破局的思考の検討. 第 28 回日本ストレス学会; 2012 11 30-12 01; 札幌.
20. 本田教一. 東日本大震災及び津波被害を経験した当院が得た教訓と今後の備えについて. 公益社団法人 日本精神科病院協会 第 1 回日本精神科医学会学術大会; 2012 10 09-10; 大阪.
21. 堀 有伸. 了解と説明の概念の再検討. 第 35 回日本精神病理・精神療法学会; 2012 10 05; 福岡.

## 学会発表 - 2012 年

---

22. 菅るみ子, 疋田雅之, 上島雅彦, 丹羽真一. カルバマゼピン(CBZ)単剤で発作抑制にいたった症例の臨床的特徴. 第 46 回日本てんかん学会; 2012 10 11-12; 東京. プログラム・予稿集.
23. 前田正治, 金森 良, 金森圭子. 原発事故に立ち向かう ~雲雀ヶ丘病院再建の苦闘. 第 11 回日本トラウマティック・ストレス学会; 2012 06 09-10; 福岡.
24. 本谷 亮, 小田原幸, 松岡紘史, 端詰勝敬, 坂野雄二, 坪井康次. 慢性頭痛患者の痛みに対する破局的思考と症状, 生活支障度との関連. 第 12 回日本認知療法学会; 2012 11 23; 東京.
25. 板垣俊太郎. Mismatch Negativity (MMN) in Patients with Adult Attention-Deficit/Hyperactivity with Adult Disorder. 第 22 回日本臨床精神神経薬理学会 第 42 回日本臨床神経生理学会; 2012 11 08-10; 東京.
26. 竹内 賢, 森 東, 藤井英介, 大野 望, 三浦 至, 沼田吉彦. Aripiprazole により躁状態の速やかな改善をみた双極性障害の経験—olanzapine および定型薬との比較を通じて—. 第 22 回日本臨床精神神経薬理学会 第 42 回日本神経精神薬理学会合同年会; 2012 10 18-20; 宇都宮.
27. 松岡貴志. 認知症における MMN 研究の歴史と展望. 第 22 回日本臨床精神神経薬理学会 第 42 回日本臨床神経生理学会; 2012 11 08-10; 東京.
28. 三浦 至, 竹内 賢, 勝見明彦, 森 東, 官野啓子, 楊 巧会, 増子博文, 沼田吉彦, 丹羽真一. 統合失調症急性期における aripiprazole 治療反応性と血漿モノアミン代謝産物濃度, ドパミン D2 受容体 Taq1A 遺伝子多型との関連. 第 22 回日本臨床精神神経薬理学会 第 42 回日本神経精神薬理学会合同年会; 2012 10 18-20; 宇都宮.
29. 三浦 至, 増子博文, 勝見明彦, 野崎啓子, 渡辺研弥, 大口春香, 曾田恵美, 竹内 賢, 井上義政, 矢部博興, 丹羽真一. 統合失調症における血漿 aripiprazole, dehydroaripiprazole 濃度と治療反応性, 血漿モノアミン代謝産物濃度との関連. 第 22 回日本臨床精神神経薬理学会 第 42 回日本神経精神薬理学会合同年会; 2012 10 18-20; 宇都宮.
30. 渡部芳徳, 本郷誠司, 肥田裕久. NIRS を用いた risperidone 関連製剤の差異の考察. 第 22 回日本臨床精神神経薬理学会 第 42 回日本神経精神薬理学会合同年会; 2012 10 18-20; 宇都宮.

## 学会発表 - 2012 年

---

31. 小林直人.リバスチグミンパッチ剤に対する介護者の期待－自己記入式アンケート調査の解析－. 第 27 回日本老年精神医学会; 2012 06 21-22; 大宮.
32. 田子久夫. 福島県沿岸地域の認知症中核医療機関と地域連携. 第 27 回日本老年精神医学会; 2012 06 21-22; 大宮.
33. 太田貴文, 矢部博興, 増子博文, 三浦 至, 和田 明, 板垣俊太郎, 勝見明彦, 大口春香, 丹羽真一. 自律神経症状が顕著となり急激な発症経過をたどった統合失調症の一例. 第 66 回東北精神神経学会総会; 2012 09 23; 秋田.
34. 金子義宏, 菅野智美, 本田教一, 田子久夫, 天羽正志. クロイツフェルト・ヤコブ病と東日本大震災. 第 66 回東北精神神経学会総会; 2012 09 23; 秋田.
35. 山岸良平, 及川祐一, 矢部博興, 高橋高人, 丹羽真一. 統合失調症患者に対する服薬指導教室の効果. 第 66 回東北精神神経学会総会; 2012 09 23; 秋田.
36. 本田教一, 菅野智美, 田子久夫, 天羽正志, 金子義宏. 東日本大震災により発達障害児に生じた心身変調と対応について. 第 75 回日本心身医学会東北地方会; 2012 09 15; 仙台.
37. 堀 有伸, 佐藤のぞみ. 福島県南相馬における原発事故後の乳幼児の発達についての研究. 第 15 回 Four Winds 乳幼児精神保健学会; 2012 11 24; 加古川.
38. 柴田 勲. ランチョンセミナー アドヒアランス向上のための薬物療法と SST 導入による社会参加支援～Recovery を見すえて～. SST 普及協会第 17 回学術集会 in 埼玉; 2012 12 07-08; 大宮.
39. 羽田雄祐, 米倉一磨. 被災し服薬を中断した障害者の地域生活支援を通して. SST 普及協会第 17 回学術集会 in 埼玉; 2012 12 07-08; 大宮.
40. 本谷 亮. 難治性の肥満症患者に対する精神医学的アプローチ. 第 34 回心身医学・リエゾン精神医学セミナー; 2012 11 28; 福島.
41. 丹羽真一. ランチョンセミナー 精神のバイタルサインー認知行動機能の簡便な検査 UBOM-4. 福島県 SST 普及交流会; 2012 11 02; 郡山.
42. 楢木雄史, 後藤大介, 渡部弘子, 田中俊子, 長峯由美子, 熊倉正昇, 半谷弘美, 渡邊裕美, 小林 学. 高田厚生病院における「認知症家族教室」の取り組みとその効果. 第 60 回福島県農村医学会学術発表会; 2012 06 16; 会津坂下.